章 奏任文官の

上級官に群戦せしめ得ることとしたもので、各来戦闘のため戦化せしめたる紫螺を戦め事務の精戦者をしてその 地位において疑問せんに関する一切の層数を緊張した、同戦闘争の犯むは各職職員にして長く同一地位にあって欺瞞観客なるものに戦して特 定の人数に限り とするものであり、既に低廉されてある戦時動物手幣の支給、家族手幣の増額と相俟つて管理協議家の影響を押したものである

第

一、各職職員協選令施行にพする件(勅令) 一、各職職員協議令施行規則。超額令案要額は昨年十二月三十一日の協議で決定、これに必要なる案文調政

丁九日の関節に附顧決定、廿日公布郎日實施される、これをもつ て行政職業化以來の行政事物制

勅任官除く全文官の

期的な優遇策成る

官吏優遇令けふ公布

「長見行時」わが無途側の保護を扱って驟時する厳樹大樹の買っ只中を開始の更低を静じて藍媛師行し、戦争上樹大樹一隻の光油田秀様に懶珪指揮の街町特部別資献のO札に對し、さぎに山本駅合風殿前令長電より迎奏戦之して初の曖敗が爆弾せらた治田秀様に懶珪指揮の街町特部別資献のO札に對し、さぎに山本駅合風殿前令長電より迎奏戦之して初の曖敗が爆弾をひた。

航行中、敵潜水艦一隻と遭遇するや政然是を攻撃し、

省公表 (川月十九日十五時) 昭和十一

一月七日未明補給任務を帮びて西貢に向け

年二月七日未明〇〇を出發西

値か一分にしてこれに命中強

運送船に初の感狀

〇〇丸は補給の大田を停び昨 【東京電話】海軍特設運送船

直ちに砲戦を変へ射機開始後

れ動撃し來った、〇〇十

戦闘概要

において政潜水監が左数約五

●配一四、高射能三、高射機関銃¹の作戦に密接

附 則、本令は公布の日よりと、近の程度により現在女官となり走。を得、この基令においては帰るが定心。 「本令能の長崎東大臣と、「本令能行の際別に八十五国以上,別任官院職員にで給けるるが定心。

敵材を長く適所に

敵潜艦を撃沈破

、武勳、上聞に達す

死傷に阻せず、遂に其の一要を確沈し、他の一隻を確確 るや、岩韻なら兵機を以て東係是を攻撃し、現島を数の 気行中、〇〇艘條神において敵俘上署水艦:夏と選退す のの場所が出来る。

してしまった、十餘

池田兵曹長の指揮せる

顕統一九、駆殺開統一九三、小銃 三、主なる國獲品追**監**砲六、重複

重機關銃二六、整機關銃一

首相演説に感激

本會職を開き議院委員長報告を行い、成便を決定・廿五日午前十時より

岡本丁抹公使

第7人は唯た大陸に対してある。 第7人は唯た大陸に対して、日本原村の 東の13台に、日本原村の 東の13台に、日本原村の 原一一選年を迎って最大で異新市圏の 原一一選年を迎って最大で異新市圏の 原一一選年を第7年後ので、 第5世からんとするが、「現実開刊の原 である。 使一・六〇〒 = 五〇

鴨緑江岸の稅關

吏

時より

農と日本精神

数多のいかめしい摩膝を持つ養者に本事に表していた。 はいました。 はいまった。 ないまった。 ないまった。 ないまった。 はいまった。 はいまた。 はいまった。 はいまた。 はいまった。 はいまた。 はいまた

である。個一・七つである。個一・七つである。

策を誹謗

房書歲千

三町鎮區屬京市京東 番五七七八京東替展

【書評好刊既】

鳴客城響 高五郎著

中 國 憲 治 署 佐藤容夫著

一對しては高等官界進とへもに特別 した各職の職技手、告記などに

三代詩啦

に輝うく日本近代詩の金字塔!

★以下續刊·毎月一冊

十全

第七卷

古典鑑賞

第二衆

詩集(下卷) 集 (上卷)

意詩

第一回配本

富な種院を主管大臣が首相と協議

各省大民はそれく、首相と打合せ

集募約豫・卷

四月上旬

第1条 詩 の 原 理 第1条 新らしき欲情 第1条 新らしき欲情

和歌篇

祖歌の語類は取人又は調文學を記らく皆無であらう。

では、十八日の下院において、英政 は、十八日の下院において、英政 は、十八日の下院において、英政 か高かにの反対型の

「クイビシェフ十九日同盟」ツ駅 本・ノビコフ密戦大勝を元脈に群 はせしめた、新元脈は線ソ鉱物を 低せしめた、新元脈は線ソ鉱物を ではしめた、新元脈は線ソ鉱物を ではしめた、新元脈は線ソ鉱物を では、本年 に、本年 に、本年 に、本年 に、、本年 の形にあったが、本年 に、本年 に、、本年 の形にあったが、本年

集全郎太朔原萩 頁〇〇四◆入阿判 5 A 〇二十 〇八◆三各図

の部敷補限につき申込制適の筋丸 の部敷補限につき申込制適の筋丸

詩人の 世 界

等 未刊著作集

學

館

内容見本進呈〉振管東京四五一〇七ノ

發 行 機 額 額 名 数 看 名 ·四百丞周7左紀要項 = 依身 寶出申檢問御申込被下度修 · 常額面 · 會般昭和十八年四月十五日餘行政府保證宮拾數回顧時金融體第7一部額面 年四分二 戦時金融金庫(資本金三億<u>0</u>) [] 于四个五十四、一英四、五英里、十英四四 千 萬 四

排 込 期 限元利 息支排期日 超支排期日 日本順楽银行本支店及其ノ代理店 毎年五月二十日及十一月二十日ノ二回 二 衛 年 (四十萬圓以上價源 十)

四月十五日

に接低管にはなれなかつたが、「管大臣が定め得ることなってゐる

学 受けてワシントン訪問中の概念説 西南太平洋反攝験取司令部の命を ・ ス十八日同盟、ワシントン來復=

ラティン

出賣券債融金時戰 霞腳

そ 部計八

官ケニーは十七日ホワイト・ハウ長サザーランドならびに定中司令

殿局に関 四、異時間

飛機の増援哀願

西南反樞軸軍代表訪米

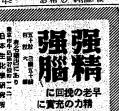
に寄任官すなはち高等官同様の

のを特に判任宣待巡となさんとす

野村服祭株式會配本支店 共同關學株式會配本支店日期高屋服祭株式會配本支店 地區與非本支店 地區與穆林或會配本支店 地區與穆林或會配本支店 医和股邻株式會配本支店 医和股邻株式會配本支店

番二〇四八京東替接 • 目丁七幡新區芝市京東





廿五日に本會議 今議會の議事終了

度でも重要なる海域に敗っ

を徴取せざるを得ない。

めに銃役に課せられたる務めと

雪中を急進撃する野他隊(原環環境の)電送

が問中の西南太平洋反衝軸軍線 ユーヨーク來聞によればワール

正午關屋貞三郎氏、菅原通敬氏等

本郎氏(東邦蘭 主計氏 (朝鮮書新祉長) 廿 息

穷,鱼酢栗

氣峽席) 出席、勅令十件

DE

/ 関語 / で 統制含文部 刊社造改

红薯 失 (成才共7 **個** 著 (成者 陳初 著 著解著

こゝ
効日來東
新西
市
教
夜
の
別
な
く
一
刻
の
休
み
も
な
し
に
活
版
を
つ
メ
。 ルジノロモン方面とは一脳製った夜明け前の翻載さに厳はれてゐた 眼鏡に映る

一艇は全速で

兩者の距離

二月設立された潮洲國の雨工公會 滿洲國政府要綱を發表

產業組合中央會

事業計畫案を決定

マの地下産派を中心に料象技能

いピルマの主として地下「衝撃山脈地部に地下資源の膝が誤」のモチといる。とごろや、タボ、蠍轡の庵を加へをが、嗄」というほかはない、楊深につざく「ンダレーとラング!)とでは「田

もに日本とビルマの關 | 附近の資獻は未開發の段階にある

が科學技術に俟つ

- 東京常語、脚郷組合中央会では、を財際決定したが、事業計度案件・九日年前十時より上野精彩地に、主なる活動目標は左の通りである。

が、今は『鉛の井戸』となってゐ

層開發されるであらうからわ

び十八年度事業計畫家に関する中およ

鮮產鐵鑛石

常出交渉愈々纒る

く眼前に映つてダダアンと大きな水柱が立ち縦は震動に観へるが突 地近く決定がなる。

日本證券取引所法

商工公會を改組

本社寄託献金

安は容易でない根治困難とさべ云はれがなく疼痛や排膿は滅じても蘇米の潤 がなく疼痛や排膿は滅じても蘇米の潤

內服短期治療法

【雑、】三月廿日(土)締切として咲く水仙の花

國が今猶爭歐國外に幾つてゐる

とき、敵西米大型に瑚西、帰 四班牙、ポルトガル、愛蘭、

世界戦と中立國家

交戦國との關係微妙

ーチル英曽相が暫て「今度の

叫したのは確に一面の東理があ

力化膿症。露淋病に No.



ありたい。

き血色もよくなつてくた意感も早く除かれ、 (と、植物ホルモン その他の配合薬の作用 で、まづ消化機能が盛 んになり、食慾が増し があい、食慾が増し があい、食慾が増し さらい、食物が増し

日本微生物研究所 电水衡电池

るのである。

充質活 に で 活 に た に た た れ



たい人は一度おためし 人、弱い體を丈夫にし 早く疲勞を忘れたい

商業登記公告

が、現代のでは、日本のでは 日本のでは、日本 (月)、五日各休順入節テ五階業株式會止夏里 昭和拾

理等投資は貯削の一選 あの手 從軍回顧記 北ボルネオから南ボルネオへ Ø

手 券證田秋

内海林部隊上陸の地

中に、自動車の運つをタイヤの旅ー日この海岸で並何に出総な上崎 はいまもはつきり残り、草をふみ、作職が行はれをか、次に〇〇部家

石川畑一中尉(東京市)の話を記

した、九時少しすぎ物製いスコーとこうことできると見ずりではの約一時間は全く間断なく飛来して消作を誘し、昨年春も一部設

草木の若芽ふくらむ松三月ーいま半品膜材に

と青年の歌」 ■歌曲を頂一 すことになった。 すことになった

版としてその位職関が選定した十

小磯總督平南巡視第一

漫然たる内地進學止めよ

など、脚村における婦人歌起を他

などの施設をなすこと、出來るだけ託見所、共同数



激増、志願者數が定員の十倍乃至 一十倍といふのは普通である、

優秀な者でない限り極めて至難

川殿照星會刑事長は半島の父、『然未職職事を青児年に吹しても難、網道場として譲じく伸びゆく順賦」る路に、も虧職すべき、實際にあ、ならない。徹を予は上まじゃの様、の網票によって更多同地を普空職(四月

銃後は護萬後。孫閥測班を動員して咸北吉州羅頭

山附近上空の氣流關査を行ひ、

航空配、同威北支部では朝鮮屋の神丘」は半島から――朝鮮國

5 I

モヤケ・

(有名栗店)

生

原因を防いで 肌アレ小皴の

化粧下、ヒゲ 肌になります 興へ美しい岩

お肌を強く護 りませらは

咸北の綜合滑空訓練道場

十萬の精鋭を輝人戦線に送らねば 者人よ南に北に大東亞の受も数し | 得させ聞く武動を讃へ次代の 無敵荒鷲を育む

対し「最然だる内地進星をやめよ」

川岸獎學會理事長牛島父兄へ注意

以前のやうに半島から豊然・いる明確なる自信がなければ無けられる上級身板の入墨率・に近して十人乃至二十人に一人に、大いる親身紅喉に合格出來るとに旅げる上級身板の入墨率・に近して十人乃至二十人に一人

たづ良薬を/ たが思い

一掃に速効ノ胃腸障害と過勞

疲頭胃 勞痛腸 ににに

がある

御御

一般 おお 一日 中 次百定命

尿淡偏皮 病 性

いた本たアン 厚基語 它 后四時 它 后四時



み込申創でに 設富の券頃・ 葉券證價有

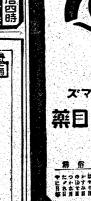
富











ズマタイ ズマシ

捲起せ農業報 なり、これにさきだって増盛への応右銘とも なり、これにさきだって増盛への応右銘とも いるべき間楽報団運動必行事項を作成、全 國運動

では熱力腕限と提携、魔村に呼吸して近く四 増産必勝へ 贈る當局の親心

共同作線の歌行、始一截にまでに指導の部間を売してあ、竪製、まと婚人屋外の獣の弥行所、光明光が水和の相付「駅覧といつを真目で、棉・繭の窓」で勢力不足勝ちな慶繁期の荒原を水和部化の床作及び一幅の指額及び凹煙管型。 繭の拱口 一緒にする集戦的 / 脳規 / を軸調し

今が大切な時だ. 麥增産に帰盟の飛檄 國民皆唱運動全鮮に繰展く 旅拜し生産機形にも皆則させよう「石線形」連進レウンある像山の窓」道を一路平壌に向ら、十一時五十半年は民の七葉を健全な関氏がで、ら時は下重要方理整置後を支援が、皆内状況発出さ用いたのそ義外传

と銃後を駆けて臓薬報例辿りと銃後を駆けて臓薬報例辿りと銃後を駆けて臓薬報例辿り 管理に関して一 鮮職盟では特に要類の肥守 月にかけての手入れ如何にか ればならぬ、変が翠山獲れる 足食機は今年の変で補はなけ

昨年の大殿駅による朝鮮の不一意すべきとは

備き米英観じて許さぬで、

府太平通一京城日報社『健兵録成の歌』募

審查顧問(五十音順、敬稱略)

泥靴に消える敵國旗

部から戦略の来臨のもとに盛大なの大分別行動を行うた、かつて大年後一時から貢越師職、京城兵等、國派の上を選りく機能で掛覇堂々 は分會毎に龍山驛的間場に集合、第六回總會を開催した、まづ郷町

ヤチを占属した」と報告があっ、人士・と賞互と教務のこうをノミゲチを占属した」と報告があっ、人士・と賞互と教書の上がした教が、というとは一段間でチレポンに着から観に重かった。

英魂眠るエレ

タンの汀

しき。デンニ

告

稅

日本一党の手紙大寶典へ

(代日本) (代日本











編集於全產營



れて出日くなる

便局員の六感犯人逮捕に郵

近く鍾路署

ツノさん分のは失亡きあと唯

は夫亡者あと唯一の きうどん繋を始め、その禁錮な牧、元町二ノ五七寺尾ハ ながら散然と昨年十二月から夜な

際に寄せられた献命

西大門署扱

勇士の母が汗の結晶を献金

昨年中支職級に、また次男服君を

生計の類りとしてあた長男闘君を一入の、中から五銭、十銭白 輸送を

某航空隊に送り出し、子供ニ

一、役に立てば、 金です、酸に些少ですが國のお 金です、酸に些少ですが國のお **財めてゐたが、十九日龍山聖を賜**

淄川町三八菊原健一さんは、魏 動登二百廿二枚 ▲北回駅町第十 「監護部費」同は国総券六十 一部、護院計量▲回駅町四六九 松村松田住心量の駅町四六九 松村松田住心量の駅町四六九 大地台湖省立工校、五銭白銅台三 枚

海綿と海鼠躍り出す

水産全南の春季攻勢陣

獨立顕道事務所に昇格したので

八十九足、ゴム鄭九百七十八足

【海州】地下黄癜開発の緑緑が戦率にコバルト鏡

同日午後三時から事務所削間以 道派出所は城津螺道事務所より

労闘家には脳帯だけでも最高ハー の配給を行ふが、駅中抜群の功

動所では質内螺道薬物を紹介

産業戦に焼酎の活

放戦部上軍軍多彦上駆戦山で破ケル鉄の艦床が戦山王殿政権道

しめるが、二毛作品は植付を急

少國民教育の方向

と春耕の早期着手を断行せ、氷

くてはならぬコパルト及びニツ 金融としてタングステン同様な明にれてゐる秋兵器製造に合金

で今後の増殖に期待されるとこ して朝鮮遊が厳然光つてゐるの

朱乙温泉で座映像をを指す

ため、近く試験列車を出し

【興南】税供出殊畝の以家~印

優良農家へ御褒美

【光州】全南では水

風の増殖と加工は倒支貿易品と

協議・沿岸派業は幾の三個目を

ので調査試験の實現は銃後の生

顕成化として注目されてゐる 列車試薬と座談會

南呂當局では殊動甲の大規則

病氣について

社論公央中 番四三京東春族

包度正形 松野 医腔管膜炎 黑澳色素

朝鮮に來た住場

半島體士

業株式會批

【清津】十五日をもつて清津殿

龍布 百十五页、地下足经 百

以上の試験と発息の増殖

こなった、このうち海稲加工

年度の職務教育實施に對

に脱み合せて大陸七、八里

機器に功あつた次の六器官に對

の就學兒童の收容率増加に力を

尊し貧者の一

燈

差出し軍へ敵殺方を託した

算い行の結晶十一四八十五銭を

ワイアンジャズ』『世界民謡集』

集』『ドボルザーク新世界』

七、八學級を増加

京畿商業學校 杉木秀雄 晴れの合格者

半島兒童へ希望の春

機下げに現はれたが、この青年の

のうく、難なく逮捕、取調べた結 村景選氏は忽ち所轄郵路駅と連絡

| まで狂はせる米英嬰ジャズや鬼部| せよーとの慰本情報課長の脚部の暗脳に指車をかけ脳部のシン | 習樂を今こそ家庭から街から

に食べよ壓搾大豆

渡邊衞生課長談

府が今回配給を開始した照柳大 製養』との一石上鳥を狙って京 ででいませんだめ「飲べ」と

配節米と榮養

輝

初

9

府

尹賞

千田總務部長談

(城)「金融代用品の

グラジオミラ

夜

界日案内

校一學級一人の受賞者決る

万法は各校一學級から一人を選定

版をおいた時刊館を出してはどう 版をおいた時刊館を出してはどう 果、豫筠を豫勝獲の中から計上し

新しき地區(元)

人公なる父宗(98)

三芳 悌吉(繪) 中野實(作)

求職府自然等 科子自方 另他的 教育的等權 求貨品でおより、一八一

文化禮式部

小原辰郎,川村良军,小川文夫、 □ 廿日午前十時 | 一定,倭口正男,辟本克也,滕山健, | ▲京畿高等女恩俊秀市三回关案员

ので、彩子は、銀いで喀威を降り ので、彩子は、銀いで喀威を降り ので、彩子は、銀いで喀威を降り ので、「下で、日間の語をあって

『ところで、白いさん、仁殿君の 限に如うなく整視笑ひをしなが

象を與へては民衆観察の實 観察はおつかな 制服をぬいでお掃除 らやってあるんです…」

冒自殿さん、職か天井真で最がし

多な咄嗟に、

袋問慰の街

制服をかなぐり乗てた巡査 いは 西衛生活在の 自風路

は和んで一石で二層を仕止

『四牌機の顔光隠といふ雪屋へこ

宅で國語識習會を開催、國語未解 質では八日から二村町二九六有志 二村町の國語講習會 加川巡查加川巡查

の先端を切つて新年早々か さう云つて、白敵は、一通の手れを持つて行つてもらひだいの』

選り出した音盤百餘枚 ---米英音樂一掃へ一番槍 河本さん早速武官府へ

の用仰か見皆

充の重査を果してゐる勤労者に使 題村、漁村の輸出に飲み 前側な娛樂を與へる朝鮮派廟文 動劇團の錬成會 演劇文化協會移 支那服の男が と、そこへ

|「88、眠さな。この人、郷王拠さ「戦器の面子で重化りなければなら」| 「78、眠さな。この人、郷王拠さ「戦器の面子で重化りなければなら」 『膿です。昨日、プロイスさんか と自関は彼女を紹介した。

れは一に無耕の徹底が何にかゝ の必須條件の一つであるが、こ 【大田】地力の増進は米穀増産 忠南の春耕指導陣 『フロイスさんより、アルメイダ 夢」は、初めて合翫が行ったや

があって、われくに協力を務つ でまあ、それはほんとかしらい

ことだけは、あつしに残ってくれ











大新

商業

事"

修

粤

校

生徒

THE

部特明発 **ラゼ**











審 社会式機 館水シイフトー米玉赤

集募徒生

認言與原語

中野



ヘンド 論的 會



映画界 起ち上

澳山五迁 水口味。



有性政治性---本多顯彰 衛性政治性---本多顯彰

赴任方法

一、銓衡方法

国策 對滿總販売二大阪 一販売権と指導

會 高井新 地番九二一町場剛府城京 番八九九③門化光話電 番六〇〇九一城京座口替振

ィフウ ツダエ音 ツブル ツティ

断然!!從來の

ノキングを凌ぐ!

だ。そろ

別の主義のである。これでは、日本の主義のでは、アンドング部群のでは、アンドング部

一、待遇條件

ビルマ行政府長官一行

官邸別僧を散策―電送

占領地區を館び小橋中がまたく、除くも散退せると、除くも散退せる

「原京依衙」十八日明れの俗称ス

ふの

劇談版を除述了した、強軍は十八、チューターエフ、イジューム、

としては四一郷気に下さ

における赤斑の大規模 る本格的攻闘を一窓に開始、朝來における赤斑の大規模 る本格的攻闘を一窓に開始、朝來

エルゴロ

たビルマ行政府長官一行は

の原型辺質館に落付いたが、二千 而日午後三時過ぎ東京麻布騰尾町

テーモン國氏は七時でろ即風

を受けることになるため、手腕の

宮中へ参内

『日本観晓は和服から』と一同大

が出後、宮中に巻内、同十時

荒鷺

メラウ

ケ爆撃

スルポルン米龍=四南太平住庁福頼戦司令部は、日本航空部隊が十二日ニニ

なる極限を把握、略邦政府の活動

るため、近く

世級圏の | めた原助力を整つをといへよう

鬼畜の魔手を揮ふ

金を要求したのでピルマ人は第に湖足せず英位巨萬ポンドの歴

たが一九三七年印度より分離する

はれた、これが第一の歌野

時にイギリスの問題史の一職を物

すなはら以下のピルマ歴史は門

に至った

第二回英郷戦争となりその結果イリス沖船境打事性が原因となって

ラワデ河の慰園なデルタ追望を新

りピルマ人の經濟生活を支配する イギリスの終力はとみに强士

加へら私を年である、この年から

ビルマはイギリスの略制と概手の

レーホー二年東印度を配の問

名は入京が二日の十

浴びせ酸の反攻企同

元鷲、長江各據點を覆滅

圖粉碎

昭和十八年四月靖國神社臨時上

삘.

(生) | 5日貞次郎氏など内 | 閣僚(小規摩相峡席)に内閣顧問

就任の捻拶を述べたのち、和及職

獨軍の攻撃據點

て奉仕し、この重賞を完

部臓線に於けるドイツ軍の攻撃場

本ルム十八日同盟一南

よる突破の新蔵は刻々増大して

軍卅八萬喪失

に労働者事集委員會の委員長 の會長、市民防衛委員會の會長並

で獨国の制限となった元赤軍第七

ノ將斑は冬季攻勢における派軍の物節部隊司令官ミハイル・ボリン

ソ軍必死の防戦空し

ーム地區

顧問

閣僚と懇談

臨時大祭委員長に

田 武

陸軍省國記

尉尉

上田

心留正之鐵守次

佐佐

恐懼感激の 大任を拜し 豐田大將談 至 9

大將は十九日将軍大臣官邸である大祭委員長を拜命した盟

|電戦下第三回の解例神||東せぬ・たゞ〜||鉱炭液液主戦を||す【電真は夏田大器】| |ののやうに翻訳した||しましてまことに恐事影響に集へ||る所以であると信ずる

る所以であると信ぎるのでありま

ガソリン祭にも目を通す徹底ぶり

減張る

カこれに呼吸して他の一家は〇一家廠(石首四北三十キロ)吳迢河一殿、巨野の雨を浴びせて敬重事施

されるビルマの理命を増ふ有力な

の大戦軍職を展開してゐる、 人で、昭年八

敏させるため目ら、ガソリン(物) 約であることを行政所の官吏に収

陣頭指揮の長官

目下のビルマにとり最も大きな際しび称されてゐる、長官の演説は場 彼は非常に雌糖家で配衆を引き の知識階級の間でピルマ第一

日間盟」ピルマ

ある、ピルマ郷立部勇迅がその目

力の

ビルマ青年の花、防衛型

組織たるドバマ・シン・ニ に結成された新ピルマ第一の政治

象徵

○法○理○理

し間た京くが米の喧談、大果 大阪專門學校 學科·商學科(第一部·第三部) 理工學科(第一部會問稅數) (與科·斯(學科·撰解科 學學·科(第二部夜間稅數) (與科·斯(學科·撰解科 學學·科(第二部夜間稅數) (數學科·物學科·化學科 (數學科·數學科·光學科

©である各種の復興建設事業およ ■れのしたいはゆる舞台度略

るしかも練れた態度で

ー・モ長官の横顔

への徹底に對する協議を主宰して

政府の融合内を

ン主席さ

曾々!

濠近く國民投票擧行 他につき原式では、

感謝で

一粒身に つけよら



のと社會的貢献の如河に位大別和製の販力をニュースとし、別の大学の高の動にといい事に経来せられ金融存名が開社に経来せられる地である。

心結核專門 戦時下日本の待望久しき 専門薬劑遂に完成す!

東京無線技

製曲・特本で核性技術大学・協議は一等を設める。

土・無限技術者短明登成中部高田豊田

取扱ふ等は本劑の勝か正來の慣例を破つす。 云々との讃辭を 能一肺結核・腺病質・肋膜炎・氣管支炎、なりませう。全質気器とある間れの即は配式は効論をの家族も服用して結核や風名かを如質に表明せるものであります。 ですぐ皮膚にしみとむく始め優秀な科學的綜合 VC

進方数食·朝 振不覚食·朝 在緩弛胃 L9力胃性慢 張擴胃 退減常食·晩 良佳学食·册

性

資本館 大阪市東區清

水谷四分町 明和 神中

一六百年史

幾個」経期・粉灰各一田五十段

機段批長 计

難恢复四人

息

色明

高所に知されぬ弧い體

薬

驛普 は通

般運輸。扱

南市間の多綱島鐡道

本観に地へ観節半距の赤はらず、「天は脳響、手術物及の一般電物、こと)なった、この異敗級医泉礁 ことは別職であるず、職分略中郷の献) として理範部級を開始する

日本鋼管観見工場工員批行式は世界工員の批行式は対し、日本鋼管観見工場工員の批行式、対抗の

てんこが関ビルマの戦く、赤来を結婚にあってじつこなつめてあるビルマ女 怪が大心は影がのために難ら日本の交替じょり大鬼婦の一貫として強く明るく希望

バー長官を語る。太田夫人

來朝のバー・モ長頭と深い因称に 題るこの女性太田宝も夫人(四 一億貯蓄

の統二「微國 新日標を 中心に協 | 手荷物に限り取扱ふ きのふ幹事會で目標檢討

變りな座談會も催

つがなけれと念じ、終って遺滅を

『荷潔にしませう』との今月の変 実に質品として関西大師典で解「よって、『特出日』を定め、 星される

に鮮全旬中月來 動運護保年少

食堂用には奨勵

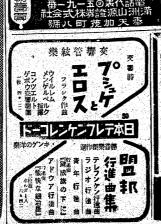
一般家庭には希望により配給

京城府内に展開された清 潜運動

英政府常協は今回共同の錦獅網

有價證券現物膏膏

死と之女(紋樂四重奏曲) ブランデンブルグ協奏曲







| 吉川英治(作) あれこのお Θ 期短 店商積清海内 明治明城京

出版の器 【102】



瞼

一かくて一行は午前十一時五十五分 1 **コ**

教材の講習會

台にある科學館では廿六日から卅一 兵を育て宗せう――と京城府倭城 初の『府尹賞』

國民學校兒童二百名へ授與

街を清潔に

軍屬遺族部隊・けふ出發

頭對

加膜炎 抗菌・造血・衰弱 終復の三大作用で 結核治金肝臓 する全肝臓

けふの市況 式株 地株循環質

重點株の検討

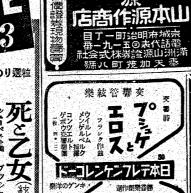
15 人**发**为"人

かけて、既任がそれ がめるものかと、蜀 がめるものかと、蜀 文章 (12=0g) (25 H 25日於四階畫廊

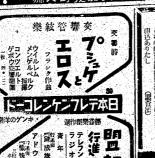
\$2

良光氏新作工藝展

(東侯國全日廿) てへ揃を盤名のり選粒









店商井

店商基國橋高